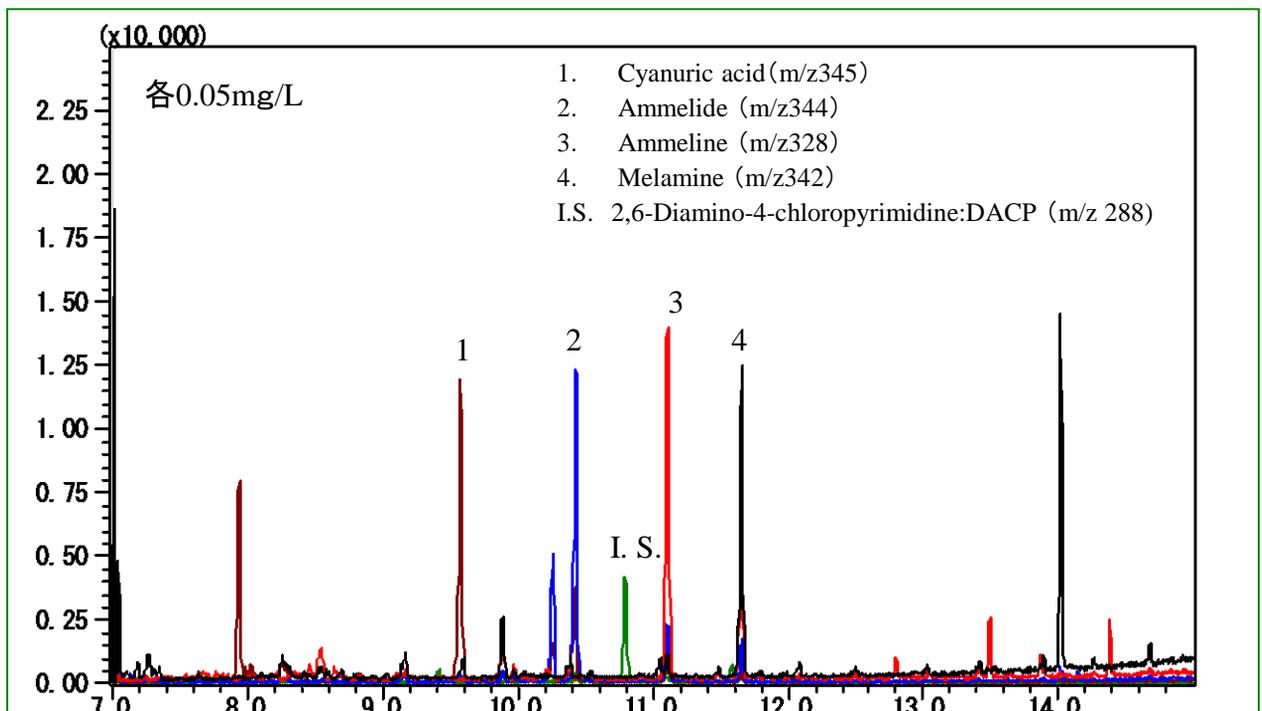


メラミンの分析例をご紹介します。

メラミンおよび、その関連物質である、シアヌル酸、アンメリン、アンメルドを、GC/MSにより測定しました。これらの物質を測定するには、誘導体化が必要となります。一般的な誘導体化の一つであるシリル化を行ったのち、測定を行いました。

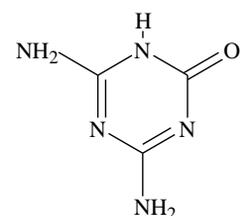
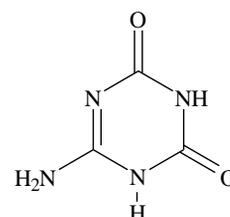
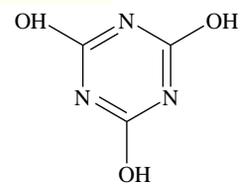
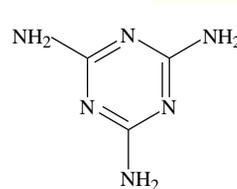
標準溶液測定例



GC条件

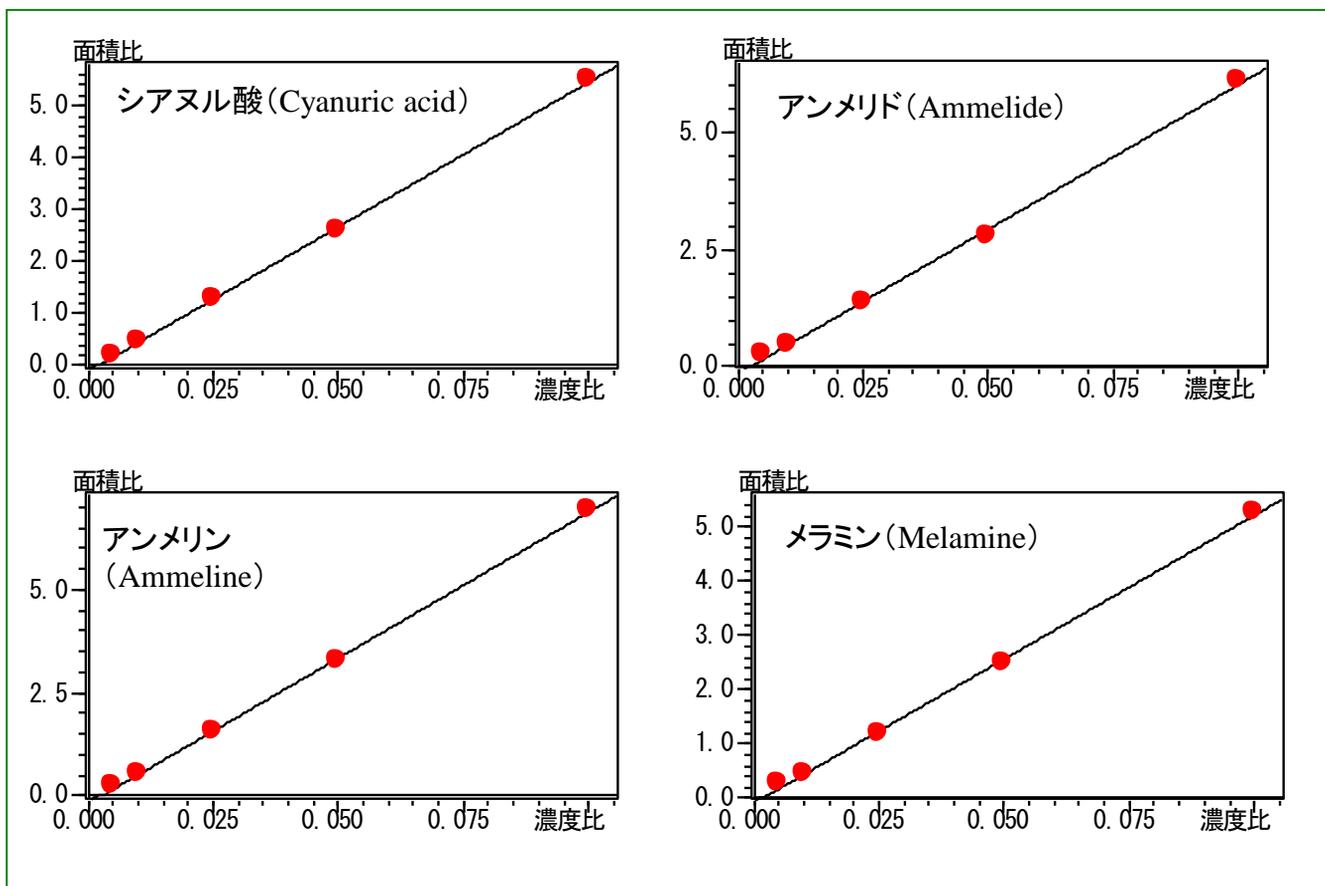
System : GC/MS
 Column : InertCap 5MS/Sil
 0.25 mmI.D. × 30m df=0.25 μm
 Column Temp. : 75°C(1min) → 15°C/min → 285°C
 Carrier Gas : He 35cm/sec
 Injection : Splitless 1min 1 μL
 280°C
 Detection : MS/SIMモード
 290°C
 Derivatization
 Reagent : BSTFA+TMCS(99+1)

構造式



Structures are created using Chemistry 4-D Draw which is provided by ChemInnovation Software, Inc.

検量線



検量線の濃度範囲は、0.005mg/L～0.1mg/Lとしました。内部標準物質に、2,6-ジアミノ-4-クロロピリミジン(DACP)を使用し、内標法により検量線を作成しました。いずれの成分とも、良好な直線性が得られております。

InertCap 5MS/Sil

内径(mm)	長さ(m)	膜厚(μm)	最高使用温度(°C)	Cat.No.
0.25	30	0.25	iso-325-Prog.350	1010-15142



ジーエルサイエンス株式会社

〒163-1130 東京都新宿区西新宿 6-22-1 新宿スクエアタワー 30F
TEL.03-5323-6611 FAX.03-5323-6622

※各試験法は、変更される場合がありますので、分析の前に確認されることをお勧めします。

データに起因し、直接的または間接的に生じたいかなる損害に対しましても、当社が責任をおうものではありません。また、記載事項につきましては、予告無しに改訂する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

カスタマーサポートセンターでは、ノウハウのご提供と分析に関するフォローを行なっております。お困りの際は、カスタマーサポートセンターまでお気軽にお問い合わせください。

カスタマーサポートセンター (土・日・祝除く9:00-17:00)

☎ 04-2934-1100 ✉ info@glsc.co.jp



【アプリケーションの検索はこちら】

https://www.glsc.co.jp/technique/app/app_search.html